

BioMTA セメント

【禁忌・禁止】

＜適用対象（患者）＞

- 本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】

本品は、粉末及び液体からなる。

(1 ケース：粉 0.3 g / 包、液 0.15 g / 本)

【体に接触する部分の主な組成】

性状	主 成 分
粉末	炭酸カルシウム、二酸化ケイ素、酸化アルミニウム、ジルコニア
液体	精製水

【仕様】

硬化時間 : 2 分 30 秒

最終硬化時間 : 140 分

X線造影性 : 有する

【原理】

無機質酸化物の水和反応により硬化する。

【使用目的又は効果】

深い窩洞の覆髄に用いる。

【使用方法等】

【使用方法】

- 通法により、う蝕を完全に除去する。
- 窩洞を水洗し、低濃度の次亜塩素酸ナトリウムで洗浄する。出血がひどい場合は、次亜塩素酸ナトリウムを浸したコットンを用いて止血する。
- プラスチックケースを開け、本品の入ったアルミパックを開封してガラス練板又は練和紙に出す。
- 同梱されている精製水チューブを開け、本品に直接かからないように、3～4 滴落とす。水分を多くすると硬化時間を遅らせることができる。
- スパチュラ等を用いて、本品と水を 40 秒間やさしく混和する。
- 混和後、混和物の表面からツヤが消えるまで少し待つ。
- ツヤが消えたら、アマルガムプラガー等の適切なインストルメントを用いて混和物を露髄部分に少量ずつ充填する。(2 分 30 秒以内) この時、あらかじめ窩洞内の水分を取り除いておく。出血がある場合は止血処置を行った後、充填すること。
- 混和物を湿らせた綿球等を用いて押さえ、賦形する。
- 乾いた綿球等で、充填物から余剰の水分を除去する。
- その後、充填修復処置を行う。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 開封後はできるだけ速やかに使用すること。
- 使用するまではアルミパック包装のまま保管し、開封後は直ちに使用すること。
- 処置後、3～6 ヶ月ごとに、歯髄の生死（例えば X 線診査等）を診査すること。

- 練和紙を使用する場合は、撥水性のあるものを使用すること。
- 硬化時間の長さ（最終硬化時間：140 分）に留意すること。
- 室温が高くなると操作余裕時間は短く、室温が低いと長くなるので注意すること。
- 水分を過剰に加えると、硬化時間等に影響するため、乾いた綿球等で過剰な水分を吸収する等、適宜調整すること。初めに加える水分量や過剰な水分を除く程度によって、操作時間や硬化時間を多少調整することができる。
- 混和物の乾燥を防ぐため、混和後は速やかに使用すること。
- 他の製品と混用しないこと。

【使用上の注意】*

【重要な基本的注意】

- 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者には使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- 口腔粘膜に本品が付着した場合は、すぐに綿球で拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。
- 本品又は混和物が、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- 本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

【保管方法及び有効期間等】**

【保管の条件】

- 湿気や水分による変性を避けるため、使用前の本品は未開封で密封包装のまま保管すること。
- 常温保管（1～30℃）すること。[急激な温度変化による劣化を防ぐため]

【有効期間】

製造日より 3 年 [自己認証（外国製造業者データ）による]
容器又は表示ラベルに記載の※使用期限までに使用すること。
※ 砂時計マーク以降の文字が使用期限を示す。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社モリタ

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：バイオエムティーエー BioMTA

国名：大韓民国

【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020（無料）

Fax 番号：0800-222-6480（無料）

E-mail：e-customer@morita.com